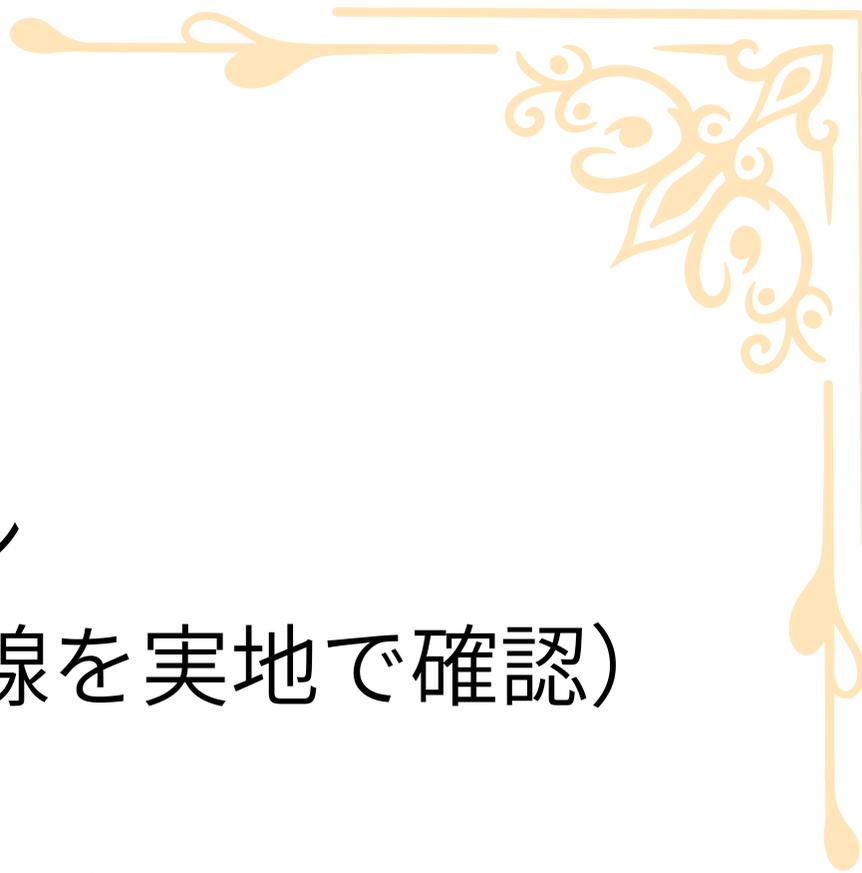


黄金の3日間：学級経営スタートダッシュTODOリスト

【1日目：出会いと規律】

- 「聞く姿勢」の統一
(「おへそを先生に向ける」ルールの徹底)
- 担任の自己紹介
(クイズ等で人間味と専門性を見せる)
- 学級の「願い」を語る
(どんなクラスにしたいか3つ以内に絞って伝える)
- 黄金の3ルール指導
(靴箱の揃え方、挨拶の基準、話の聞き方)
- 初日のレク実施
(高学年向け知的レクで「このクラスは楽しい」を体感させる)
- 最高の一言で下校
(「明日も会いたい」と思わせるプラスの言葉がけ)
-
-
-



【2日目：システムの構築】

- 給食指導のシミュレーション
(並び方、配膳、片付けの動線を実地で確認)
- 掃除の「合格ライン」指導
(雑巾の絞り方、無言清掃の基準をやって見せる)
- 休み時間のルール確認
(ボール貸出、遊具の使い方、教室での過ごし方)
- 授業のルールの提示
(ノートの書き方、発表の仕方、文房具のルール)
- 配布物・提出物の回収システム
(どこに、いつ、どう出すかをルーチン化)



【3日目：組織の始動】

- 当番・係活動の決定
(「全員に役割がある」状態を作り、居場所を作る)
- 学級目標 (またはスローガン) の共有
(子どもたちの意見を取り入れ始める)
- 「個」へのアプローチ

(3日間で一度も話せていない子に必ず声をかける)

- 事実確認と価値付け
(3日間できたことを具体的に褒め、
自信を持たせる)
- 管理職への報告

(大きなトラブルや気になる子の様子を組織で共有)

【自分へのケア (毎日)】

- 定時退勤の意識
(4月の疲れは5月に来る。早く寝る！)
- 小さな成功を記録する
(「〇〇さんが笑った」など、
自分の指導の成果をメモ)